

放心望乾坤

美月書



条幅規定

成家 松原 華月

北魏の「張猛龍碑」「高貞碑」「墓誌銘」を彷彿とさせる用筆で、北魏楷書の緊密で完成度の高い造形感覚と深く豊かで伸び伸びとした安定した線が、作品に存在感を与えている。流石成家の作だ。

条幅随意(臨書)

師範正 村内 綽子

原帖をよく観察し、無理なく正確に書かれているが、少し慎重になりすぎた感がある。抑揚・大小・強弱の変化も加味し、双鉤填墨の法帖に生命感を与えてほしかった。これからの研鑽に期待。

条幅随意

師範正 田尻 白華

自己の感性とリズムで迷うことなく、一気呵成に書き進み、永年の経験値に現代性を加え、未完成の中にも真の強さと優しさ、書く楽しさを感じさせてくれる作品である。まだ伸び代十分。期待大。

不静不義女受再行

三郎のふりまか

二謝面未比面遅詠良

綽子書





半紙規定

師範正 岡 紅華

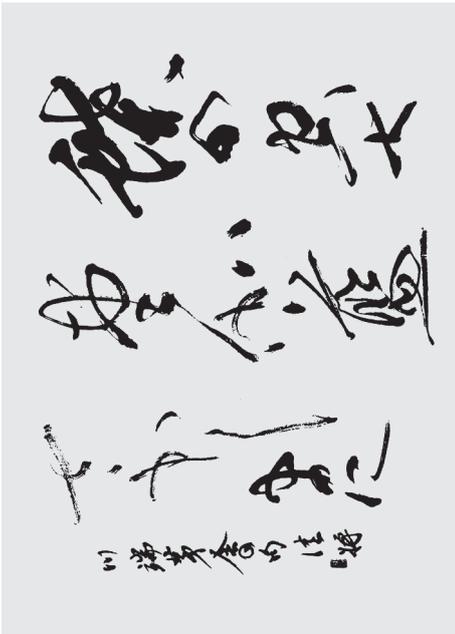
手本に忠実に無理なく纏めた秀作ではあるが、何か一味ほしいところ。師範以上の方は、字書を片手に手本にない書風にも挑戦し、自己の世界感を広げてほしい。習字と書道の違いを。



半紙随意

成家 小村 佳将

やや墨が濃い感じもするが、かな調の流れを規範に作品に生命感を醸し出しながら、現代性豊かな詩文書作品に仕上がっている。全体に安定感があり、気脈や潤渇の変化は見事。



半折1/2縦

師範龍 由香里

計算された構成にリズムに乗った大胆な筆致と運腕で、現代性豊かな存在感を醸し出している。月例作品ではあるが、墨・紙などの研究もされ、今に安住することなく、常に挑戦を忘れず前進を。



半紙随意(臨書)

師範正 平田 春香

王羲之が好きなのか、細部にまで法帖を観察し、無理のない筆捌きで、双鉤填墨でありながら、その豊かな線に生命力と存在感がある。この線に「木簡」「隸書」を加えてみよう。



学生部条幅 (1/4)

中三 準特待生 宮川 遥

字形をしっかりと捉え、行書の流れを自分のものにして、名前までしっかりと書けています。中学三年生まで続けていることは立派です。今後も期待しています。

のだいくみ

小一 準2級
いつもながらりっぱなさくひんです。いっしょうけんめいになれるしゅうができています。これからもがんばってね。

わたなべあやね

小二 5級

一字一字お手本をよくみて、とてもじょうずに、一生けんめいに書けています。名前もていねいに書けたすばらしい作品です。

渡邊 結菜

小三 準2級

むずかしい課題でしたが、お手本をよく見て形よく書けましたね。これからは名前をもう少し元氣よく書きましょう。

廣瀬 文音

小三 準4級

左右のハライがしっかりと出来た、すばらしい作品です。名前も一生けん命に書けています。これからもがんばってね。

砂原 美月

小四 準2級

とてもむずかしい課題でしたが、バランス良く明るく書けましたね。お手本をよく見てしっかりと練習のできた作品です。

山崎 結月

小五 5段

基本の筆づかいがしっかりと出来、名前も見事な作品です。さすが上位有段者ですね。今後、更に期待しています。

中尾 葉奈

小五 準5段

半紙いっぱい伸びやかに堂々と書けています。今後は名前の練習に力を入れ、更に上の段位を目指してがんばってください。

片峯 愛翔

小六 準2級

漢字と平仮名のバランスのよい、明るい作品です。上位有段者に負けない力を持っています。今後、更に期待しています。

金石みのり

中一 5段

行書の流れをしっかりと捉え、伸びやかに書けた素晴らしい作品です。名前も見事です。この調子で頑張ってください。

渡邊 瑠愛

中二・三 6段

堂々とした思い切りよい線で力強く書けています。名前も素晴らしい。この調子で、特待生を目指し、頑張ってください。

硬筆部最優秀作品

(6月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

おうむは、まがっ
た くちばして、
かたい たねの
からを わります。
たにかわさくら

新聞を見ると、伝えたい内
ように合わせて、アップと
ルーズのどちらかの写真
を選び、使われています。
齋藤翠

里山での伝統的な農業が注目
されている。植林や間伐などに
よって適切に手入れされた里山
の周辺では、人間の作った田や畑
と、多様な生き物が共生している。

普段食べているダイコンの白い部
分はどの器官なのでしょう。漢字
で「大根」と書くくらいですから、根
のように思うかもしれませんが、そ
んなに単純ではありません。

ミニトマトの
ちばん大きなきみは
ビー玉ぐらいで、
みどり色です。
白木原世奈

子どもに「ゴップ」の意味を教
えるとしたらどうしますか。言
葉でくわしく説明しても子ど
もはその説明に出てくる言葉
を知らないかもしれません。
徳丸叶菜

里山での伝統的な農業が注目
されている。植林や間伐などに
よって適切に手入れされた里山
の周辺では、人間の作った田や畑
と、多様な生き物が共生している。

書譜
前略 (文章は省略してあります)
ようやく梅雨も明け、青空が眩しいほどです。
その後、お変わりありませんか。
実家から野菜がたくさん届きましたので、
お福分け致します。今年の特産はトマトが良く
出来たようです。桃はシロアブで煮アコポット
にしてもおいしく、
お五、体調に気をつけて、楽しい夏を過ご
しませうね。
淳子

こまを回して遊ぶこと
は昔から世界中で行わ
れてきました。そして、広
く親しまれてきました。
中尾しの

子どもに「ゴップ」の意味を教
えるとしたらどうしますか。言
葉でくわしく説明しても子ど
もはその説明に出てくる言葉
を知らないかもしれません。
山下瑞葉

普段食べているダイコンの白い部
分はどの器官なのでしょう。漢字
で「大根」と書くくらいですから、根
のように思うかもしれませんが、そ
んなに単純ではありません。

新緑のなかでも楓の葉の美しさを格
別で、ゆえに古くから愛されてきた。
吉田兼好は、徒然草に「卯月ばかり
の若楓すべてよろづの花紅葉にも
まやりてめでたきものなり」と書いた。
近藤節子

たにかわさら
小一 準8級
お手本をよく見
て一字一字とて
もていねいにき
れいにかけまし
たね。いっしょ
うけんめいにれ
んしゅうのでき
たさくひんです。
白木原世奈
小二 準8級
マスいっぱい
元氣よく書いて
います。お手本
をよく見て名前
までとてもじよ
うずに書けた、
すばらしい作品
です。
中尾 紫乃
小三 4級
明るくすつきり
とした線で、漢
字と平仮名のバ
ランスが良くと
ても上手に書け
ています。今後、
更に期待してい
ます。

齋藤 翠
小四 二段
ペンを上手に使
って、書き始め
から名前まで集
中し、完成度の
高いすばらしい
作品が書けまし
たね。今後、期
待大です！
徳丸 叶菜
小五 四段
お手本をよく見
て一字一字丁寧
いに形良く書け
ています。少し
ペンを軽く握っ
て書くことと更
に期待しています。
山下 瑞葉
小五 準三段
勢いのある線
伸びやかに書
けています。漢
字と平仮名のバ
ランスが良く、
ペンを上手に使
てしつかりと書
けた作品です。

上野 華音
小六 四段
お手本の観察力
が見事です。漢
字と平仮名のバ
ランス・字形と
もに完成度の高
い作品です。こ
れからも頑張っ
てくださいね。
広末 夏帆
小六 準四段
お手本をよく見
て一字一字丁寧
に、一生懸命に
書いています。
今後は、ペンを
もう少し軽く握
って書くことを
おすすめします。
栗原 煌央
中学 六段
書き始めから名
前まで集中力を
切らさず、一字
一字とても丁寧
に形良く書いて
います。頂上を
目指し、これか
ら頑張ってくださいね。

安藤 豪秀
中学 準六段
気のこもった強
い線で、書き始
めから名前まで
一生懸命に書け
ています。この
調子で更に上段
位を目指して頑
張ってください。
池田 淳子
一般 師範正
気持ちの充実が
作品に漲り、明
るくシャープな
線に生命力の強
さを感じます。
今後は、手本に
捉われない作品
を期待致します。
近藤 節子
一般 師範
お手本の細部ま
でよく観察され
てよく観察され
て文字の大小変化
字形ともに見事
な作品です。今
後は、自己のリ
ズムを取り入れ
ましょう。